

忍び寄る 新型インフルエンザ

身近にせまる
新型インフル!

A型インフル
ほとんどが
新型

心がけよう!

予防と拡大防止

インフルエンザの予防策

- ・手洗い・うがいの励行
- ・症状が出た方のマスクの着用
- ・人に咳やくしゃみをかけない
- ・咳エチケットの徹底
- ・ひとごみをさける
- ・早期受診、早期治療を心がける

“かかったかも?” と思ったら

インフルエンザに感染した方が、直接病院を受診されると、待合室などで感染を広げてしまう恐れがあります。

発熱や、風邪のような症状があるときは、かかりつけの病院、または総合発熱相談センターに電話でご相談ください。

◆総合発熱相談センター
☎0859・31・5800

案内

農薬適正使用研修会

農産物の残留農薬基準値が設定されたポジティブリスト制度が導入され、一層のドリフト(飛散)軽減対策が求められています。

農薬の使用にあたっての基礎知識の再確認と、農薬の適正使用についての研修会を行いますので、ご参加ください。

◆日時

10月1日(木) 18時30分～

◆会場

大山町役場本庁 第2会議室

◆講師

鳥取県農林総合研究所

技術普及室

伊澤宏毅 農業専門技術員

◆問い合わせ先

農林水産課
☎0858・58・6116

* ポジティブリスト制度とは？

食品衛生法の改正により、平成18年から、これまで農薬などの残留基準が設定されていなかった無登録農薬についても、食の安全性を確保するため、残留基準(一律基準を含む)が定められました。これにより、無登録農薬なども、食品に一定量以上含まれる場合は、原則として販売が禁止されました。

新型インフルエンザの感染者が国内で急増しています。多くの方は軽症で、季節性のインフルエンザと同様に、自宅療養により順調に回復されています。しかし、糖尿病・喘息などの基礎疾患をお持ちの方や妊婦、乳幼児は、重症化しやすいとの報告があります。

鳥取県内では、7月以降に感染者が急増し、集団感染事例も多数報告されています。

この時期に「A型インフルエンザ」と診断された場合は、そのほとんどが新型インフルエンザであると考えられています。新型インフルエンザに感染された方、感染が疑われる方、感染した可能性がある方(濃厚接触者)は、感染の拡大を防ぐために、次のことに注意してください。

- ① 外出を控えてください
- ② マスクを着用してください

なにかとご不便をおかけしますが、ご協力をいただくことにより、感染の拡大を抑えることができます。



大山町広報
9月15日号 No.71

- ◆発行：大山町役場
- ◆編集：企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地
TEL 0859-54-3111
FAX 0859-54-5216
大山町ホームページ
<http://www.daisen.jp/>
◆印刷：有限会社米子プリント社

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。



この印刷物は大豆インキを使用しています。